

美唄市内で回収された死亡野鳥から 高病原性鳥インフルエンザウイルス確認 (今シーズン国内初事例)

- 10月4日に美唄市内で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス)1羽について、遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されました。
- 野鳥でのウイルス確認事例は今シーズン国内初です。
- 道内は既にハイリスクシーズンに突入しました！ 緊張感をもって、日々の衛生管理をお願いします。自己点検を忘れずに。

作業従事者全員で、次の事を再確認しましょう！

- 野生鳥獣が家きん舎に侵入する壁や床等の隙間の修繕
- 防鳥ネットの破損の補修
- 家きん舎専用の衣服・長靴の着用（交差汚染の防止）
- 入退場時の車両消毒の徹底
- 家きん舎及び農場周辺の消毒薬（消石灰等）散布の徹底
- 家きんの看視の強化と早期発見・通報
- 消毒薬の希釈濃度を確認（冬期は用法範囲内の高濃度で）

病原体を

- 持ち込まない！
- ひろげない！
- 持ち出さない！

北海道十勝家畜保健衛生所

電話：0155-59-2021

夜間・休日TEL：0155-26-9005（十勝総合振興局）